

操業管理月報様式Ver7.0

アラート機能説明

目 次

1. アラート機能追加の目的	1
2. アラート項目及び基準	2
(注 1) 指定可燃物貯蔵量超過のアラートに関して	
(注 2) 当期分と前期繰越分の数値を合算する項目	
3. 総括表 アラート表示	7
4. 初期設定② 基準値入力	8
5. 初期設定② 前期繰越ファイルの指定	9

1. アラート機能追加の目的

- 操業管理月報の総括表に入力アラート欄を追加し、設定された基準値に対して超過した場合にアラートが表示されるようにいたしました。
- アラートが表示された項目に対して、
 - 誤入力の原因の場合は、直ちに修正することが可能となります。
 - その他の場合は、総括表の備考欄に「原因、必要な処置・対策」を記載していただくことにより、協会への連絡が遅滞なく行われます。

入力する基準値は、事業者様ごとに個別にご案内いたします。

内容が実態と異なる場合には、協会までご連絡ください。

2. アラート項目及び基準

アラート項目	アラート基準
フレーク製造収率	月毎のフレーク製造収率：再商品化率（加重平均）から3%以上低い
累計物質収支	期初からの累計物質収支：104%以上または96%以下
指定可燃物貯蔵量超過	稼働日毎の指定可燃物の在庫量：指定可燃物貯蔵届出量を超過（注1、注2）
一般廃棄物処理施設投入量超過	稼働日毎の投入量：一般廃棄物処理施設許可投入量を超過（注2）
協会委託分原料保管量比率	月末の協会委託分原料在庫量：申請協会委託分原料保管量を超過（注2）
協会委託分原料・製品保管量比率	月末の協会委託分原料・製品在庫量の合計：申請協会委託分原料・製品保管量の合計を超過（注2）

(注1) 指定可燃物貯蔵量超過のアラートに関して

- PETボトルの原料ベール及び再生処理製品が指定可燃物の対象かどうかは、各管轄当局の判断により、以下の4種類に分かれています。
- 稼働日毎の指定可燃物対象の在庫量と各届出量を比較し、超過日数をカウントします。

指定可燃物対象の種類	基準値		
	原料	製品	原料 + 製品
原料・製品共に 指定可燃物対象外	—	—	—
原料のみ指定可燃物、 製品は指定可燃物対象外	届出量	—	—
原料・製品共に指定可燃物、 原料・製品の区別あり	届出量	届出量	—
原料・製品共に指定可燃物、 原料・製品の区別なし	—	—	届出量

(注2) 当期分と前期繰越分の数値を合算する項目

- 以下の4項目は、当期分と前期繰越分の数値を合算し、基準値と比較しています。

アラート項目	当期分と前期繰越分の合算
指定可燃物貯蔵量超過	・原料在庫 = 協会委託分(当期分 + 前期繰越分) + 協会委託外分 ・製品在庫 = 協会委託分(当期分 + 前期繰越分) + 協会委託外分 ・原料・製品在庫 = 原料在庫(協会委託分(当期分 + 前期繰越分) + 協会委託外分) + 製品在庫(協会委託分(当期分 + 前期繰越分) + 協会委託外分)
一般廃棄物処理施設投入量超過	投入量 = 協会委託分(当期分 + 前期繰越分) + 協会委託外分
協会委託分原料保管量比率	原料在庫 = 協会委託分(当期分 + 前期繰越分)
協会委託分原料・製品保管量比率	原料・製品在庫 = 協会委託分原料(当期分 + 前期繰越分) + 協会委託分製品(当期分 + 前期繰越分)

3. 総括表 アラート表示

令和 8 年度操業管理報告書 (総括表) Ver7.0

会社名 ABCD株式会社

工場名 EFG工場

10 月度操業管理月報 総括表

原料	引取量		245,000
	投入量		212,150
	在庫量	前月末在庫量	0
		当月末在庫量	33,050
製品	製造量(フレーク製造完了証明量)		166,194
	販売量		166,000
	在庫量	前月末在庫量	0
		当月末在庫量	194
フレーク製造収率			78.3%

稼働時間(h r) 276:15

入力アラート			
A	フレーク製造収率	78.3	%
B	累計物質収支	97.0	%
C	指定可燃物貯蔵量(原料)超過日数	3	日
D	指定可燃物貯蔵量(製品)超過日数	-	日
E	指定可燃物貯蔵量(原料+製品)超過日数	-	日
F	一般廃棄物処理施設投入量超過	0	日
G	協会委託分原料保管量比率	105.0	%
H	協会委託分原料・製品保管量比率	90.0	%

記載内容: ☐ 一廃許可内容 ☒ 指定可燃物届出量関連 ☒ その他連絡事項

- 指定可燃物超過(原料): 月末に設備xxxが故障の為、工場の稼働が停止した為です。
- 原料保管比率: 上記理由により、原料在庫が増えています。

入力アラート

A: フレーク製造収率 (%)

B: 累計物質収支 (%)

C/D/E: 指定可燃物貯蔵量超過日数 (日)

指定可燃物	原料・製品 対象外	原料のみ 対象	原料・製品 対象、 原料・製品 区別あり	原料・製品 対象、 原料・製品 区別なし
C 原料	-	超過日数	超過日数	-
D 製品	-	-	超過日数	-
E 原料+製品	-	-	-	超過日数

F: 一廃処理施設投入量超過日数 (日)

G: 協会委託分原料保管量比率 (%)

H: 協会委託分原料・製品保管量比率 (%)

基準値に対して超過した項目は、**赤字**で表示されます。

備考欄

アラートが表示された項目に対して「原因、必要な処置・対策」を備考欄に記載してください。

4. 初期設定② 基準値入力

初期設定②
Ver7.0

基準値入力

① フレーク製造収率	80.0	%
② 指定可燃物貯蔵量（原料）	1,500,000	kg
③ 指定可燃物貯蔵量（製品）	0	kg
④ 指定可燃物貯蔵量（原料+製品）	0	kg
⑤ 一廃処理施設投入量	24,000	kg/日
⑥ 協会委託分原料保管量	1,000,000	kg
⑦ 協会委託分製品保管量	100,000	kg

前期繰越ファイルの指定

※前期繰越ファイル名は「前期繰越ファイルの指定」ボタンより選択してください

前期繰越ファイル名

【取扱注意】R08上期_ABCD株式会社EFG工場.xlsx

クリア

基準値入力

①：再商品化率（加重平均）を入力してください。

②③④：以下の表に従い、入力してください。

指定可燃物	原料・製品 対象外	原料のみ 対象	原料・製品 対象、 原料・製品 区別あり	原料・製品 対象、 原料・製品 区別なし
②原料	0	届出量	届出量	0
③製品	0	0	届出量	0
④原料+製品	0	0	0	届出量

⑤：一廃処理施設設置許可証の一日当たりの処理量を入力してください。

5000kg未満の場合は、5000kgを入力してください。

⑥：協会委託分原料保管量を入力してください。

⑦：協会委託分製品保管量を入力してください。

5. 初期設定② 前期繰越ファイルの指定

初期設定② Ver7.0

基準値入力

① フレーク製造収率	80.0	%
② 指定可燃物貯蔵量（原料）	1,500,000	kg
③ 指定可燃物貯蔵量（※）		
④ 指定可燃物貯蔵量（※）		
⑤ 一廃処理施設		
⑥ 協会委託分原		
⑦ 協会委託分製		

前期繰越ファイルの指定

※前期繰越ファイル名は「前期繰越ファイルの指定」ボタンより選択してください

前期繰越ファイル名

【取扱注意】R08上期_ABCD株式会社EFG工場.xlsx

クリア

前期繰越ファイルの指定

前期分の操業管理月報がある場合は、前期繰越ファイルの指定を行ってください。

例：R08下期の場合は、R08上期が前期繰越ファイルとなります。

※ 前期繰越ファイルの指定の前に、R08上期ファイル名の先頭に
“【取扱注意】R08上期_”を追加してください。

例：【取扱注意】R08上期_ABCD株式会社EFG工場.xlsx

ファイル名の先頭
変更不可

貴社名・工場名を
入れてください

マクロ有効拡張子
変更不可

※ 前期繰越ファイルがない場合は、空欄のままにしてください。

※ 初期設定の確定ボタンクリック後は、前期繰越ファイル名の変更はできません。

※ 指定済のファイルの場所を別のフォルダなどに移動した場合は、エラーが発生します。
元の位置に戻してから起動してください。